

### 議長・副議長選出

6月定例会初日(6月3日)に議長・副議長の選挙が行われ、議長に高野宏議員、副議長に黒澤秀之議員が選出されました。また、常任委員会・議会運営委員会等の委員、その他附属機関等の委員についても新たに選出されました。

#### 議長

高野 宏



#### 副議長

黒澤 秀之



### 議長就任のあいさつ

市民の皆様には、市議会に對しまして深いご理解とご支援をいただき、心から厚く御礼申し上げます。

去る6月定例会の初日に、木村議長の議長職辞任にともない、私達が議長、副議長にそれぞれ選任をいただき、就任致しました。身に余る光栄であり、心から感謝を申し上げますとともにその責務の重大さに身の引き締まる思いであります。

市議会では、現在、より公平・公正・透明な議会運営はもとより、市民の皆様のご意見、ご要望に応え、市民参加の開かれた議会づくりを図るため、議会基本条例を制定し、二元代表制の一翼を担う秩父市議会として、秩父地域の更なる発展を目指し、円滑な議会運営に全力で取り組んでいます。

今年の春先より、感染の拡大が始まった新型コロナウイルス感染症によって、世界中の人々が人命を脅かされ、経済にも甚大な影響を与え、未だ先の見えない状況が続いております。

6月定例会においては、新型コロナウイルス感染症への対策として、緊急支援対策事業等の補正予算の専決処分他、多くの議案審議

を行い、可決・承認致しました。

また、定例会最終日には、国の新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算成立を受け、市長より緊急の追加議案が提出され「緊急経済対策第2弾」「市民の生活支援」「新型コロナウイルス感染症防止・新しい生活様式の推進」に関する23事業の補正予算を可決致しました。

今後も、新型コロナウイルス感染症対策については、市議会として全力で取り組んで参ります。今日、全国的な少子高齢化、人口減少という大きな課題に当市も直面しています。また、近年各地で頻繁に発生している地震災害、異常気象等への対策も喫緊の課題です。

こうした課題を克服し、市民一人一人が、安心して安全に暮らすことのできる秩父市の実現に向けて、市議会は市民サービスの向上と秩父地域の発展に誠心誠意取り組んで参りますので、市民の皆様には市議会に對し、今後とも一層のご支援を賜りますようお願いを申し上げます。



### 永年勤続表彰

去る4月17日開催の埼玉県市議会議長会および、5月27日開催の全国市議会議長会の各総会において、永年勤続表彰が行われ、当市議会は次の方々が表彰されました。

#### 「埼玉県・全国市議会議長会

表彰 20年以上」

浅海 忠議員



#### 「埼玉県・全国市議会議長会

表彰 10年以上」

木村 隆彦議員



### 委員会・附属機関等の委員

議席番号	氏名	1	2	3	4	5	7	8	9	10	11	12	13	14	16	17	18	19	20	21	22
名称・人員	氏名	清野和彦	金崎昌之	江田徹	土谷眞一	上林富夫	出浦章恵	桜井均	山中進	堀口義正	赤岩秀文	黒澤秀之	木村隆彦	笠原宏平	新井重一郎	大久保進	本橋貢	高野宏	松澤一雄	小櫃市郎	浅海忠
議会運営委員会	8						◇				○	□	○		○	○		□	○	○	◎
広報広聴委員会	9	◇			○	○			○	○		◎				○					○
市議会だより編集委員会	7		○	○				◇			◎		○	○			○				
広域市町村圏組合議会	8					○			○		○	○	○				○				○
空き家等対策協議会	2									○						○					
公有財産審議会	8			○	○				○	○				○		○	○				○
民生委員推薦会	2				○						○										
第五期秩父市障がい者福祉計画策定・推進委員会	1										○										
第六期秩父市障がい者福祉計画策定・推進委員会	1										○										
高齢者福祉計画等策定委員会	2				○						○										
介護保険運営協議会	2							○			○										
国民健康保険運営協議会	3				○		○			○											
健康づくり推進協議会	1										○										
都市計画審議会	6			○	○	○		○		○								○			
景観審議会	3									○	○						○				
秩父4ダムに関わる連絡会	7	○		○					○		○				○			○			○
市立病院運営委員会	1										○										

◎・・・・・・委員長

◇・・・・・・副委員長

□・・・・・・オブザーバー

#### 人事案件

秩父市監査委員の選任、固定資産評価員の選任、農業委員会委員の任命について意見を求められ、市議会は次の方を適任と認め同意することに決定しました。

#### 監査委員

松澤 一雄 氏

#### 固定資産評価員

中山小百合 氏

#### 農業委員会委員

新田 恭一 氏  
横田 友 氏  
黒沢 昌治 氏  
豊田 恵男 氏  
彦久保利平 氏  
長島 秀明 氏  
笠原 倍吉 氏  
設楽 治男 氏  
青野 孝司 氏  
加藤 勝市 氏  
糸 東男 氏  
長谷川 満 氏  
上井 克彦 氏



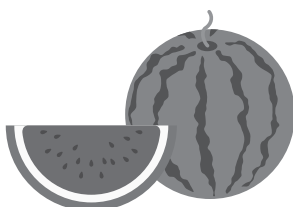
「埼玉県・全国市議会議長会  
表彰 10年以上」

高野 宏 議員



「埼玉県・全国市議会議長会  
表彰 10年以上」

松澤 一雄 議員



# 6月定例会の議案質疑等の内容

※6月定例会(6月3日から6月23日まで開催)では、市長提出議案35件のほか、請願1件を審議しました。質疑の主な内容は下記のとおりです。

## 一般会計補正予算(第1回)

**問** 今回の新型コロナウイルス感染症対策における市の補正予算について、学童保育費30万6千円は一般財源から歳出されていると思われるが、他に市単独事業として一般会計から支出する事業は無いのか。

**答** 今回の補正は新型コロナウイルス感染症に対する対策が大部分であり、主な財源は国からの交付金となる。また交付金の約2億5千万円、その他の定額給付金等は100パーセントの交付金であるが、それ以外では、地域振興基金の繰入金9200万円を活用し、予備費から30万6千円を活用している。

## 下水道条例の一部を改正する条例の一部改正

**趣旨** 下水道料金の改定時期を2年7月1日から11月1日へ4か月間延期するもの。

**問** 4か月延期の根拠は。

**答** 7月1日施行の場合、料金の請求については、10月請求分ということになり、10月では新型コロナウイルス感染症の社会的影響等がまだ見込まれると考え延長を検討。11月1日施行の場合は、令和3

年2月請求分から新料金となり、国からの給付金や他の貸付金などの救済対策が行き渡ると見込まれると考え、期間を設定した。

## 障害児通園事業の運営に関する条例及び重度心身障害者通所施設条例を廃止する条例

**趣旨** 障害児通園事業および重度心身障害者通所事業を民間移譲するため廃止するもの。

**問** 事業を市から民間移譲するための条例廃止ということだが、地元説明会では交通安全についての質問があった。秩父児玉線に面する交通量が大変多いところであり、交通安全が心配されるという話が出ていたが、どう考えるか。

**答** 担当部署と地元町会の方々と協議し、信号機の設置等も検討されたようである。必要があれば町会の方で警察へ要望するという話し合いはできている。その後については、要望に基づいて対応いただいているものと考えている。

## 一般会計補正予算(第2回)

**問** 大滝温泉源泉調査委託料810万円と大滝温泉源泉掘削等工事1億円とあるが、源泉が枯れ、改めて温泉を掘り直すということか。

**答** 源泉孔については水位が確保されている。調査委託料については現在の源泉孔の復旧が可能か、または付近に新たな掘削が必要なのかを調査するもの。その結果により、現在の源泉孔の改修工事が新たな源泉孔の掘削工事を行うものである。大滝温泉は、同地域の重要な観光資源であるため早急に復旧したいと考えている。

**問** 橋りょう維持・新設改良事業、工事請負費で6千万円とあるが補正予算への上程理由は。

**答** 当初計画では柳大橋を3か年、平和橋を2か年、久那橋を1か年、総事業費3億8千万円で実施する予定で、2年度の概算要望では、2億3千万円の予算を計上していたが、予算確定後に国の補助事

業が創設されたため、事業内容を変更して前倒しにより増額補正をお願いした。

**問** 防災行政無線システム整備工事、工事請負費330万円とあるが、当該整備工事の具体的な内容は。

**答** 対象となる屋外子局は、影森地区に設置されているもの。このたび土地の所有者から、土地の売却に伴い、移設依頼があったため、工事を行なう予算を計上した。

## 一般会計補正予算(第3回)

**問** 今回の補正予算が定例会最終日になった理由は。

**答** 6月12日に国の第2次補正が成立したところだが、市では以前より情報収集をしながら支援を検討してきた。しかし国の予算の詳細が見えないこともあり、やむなく最終日となった。

**問** 第3回補正予算において、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の緊急対応型雇用創出・研修事業、各種相談・申請支援窓口開設事業について検討されたか。

**答** まずは雇用を大事にしていたいただいた事業者への支援を考え、雇用確保推進奨励事業



の様子(本庁舎4階)

を提案した。相談・申請支援の特設窓口開設について専門的な知識も借り検討したが、今回は開設はしなかった。

**問** 近隣町では幼稚園も給食費を無償化しているが、当市ではどのようになるのか。また、私立幼稚園などは対象になるのか。

**答** 小中学校が対象であり、幼稚園は含まれていない。私立幼稚園も同様となる。

**問** 感染予防用品の支給として消毒液はどのような物を支給予定で、マスクは世帯の人数を配慮しているのか。

**答** 全世帯に配布するため、マスクは1世帯50枚入りを1箱、消毒液は500ミリリットル入りを1本、他に体温計を1個配布する。配布時期は第2波を想定し秋ごろの予定。

**問** 住居確保給付金について申請者が増えているということだがどのように増えているのか。

**答** 直近では平成27年に2件の申請があったが、その後はなく、今回、新型コロナウイルス感染症による影響も対象となったことから4月から相談件数が増えており、6月23日現在、17件の申請をいただいている。

**問** 雇用調整助成金は短期間に制度変更されているが、奨励金を出すとともに適切な制度情報を事業者へ提供する考えはあるか。

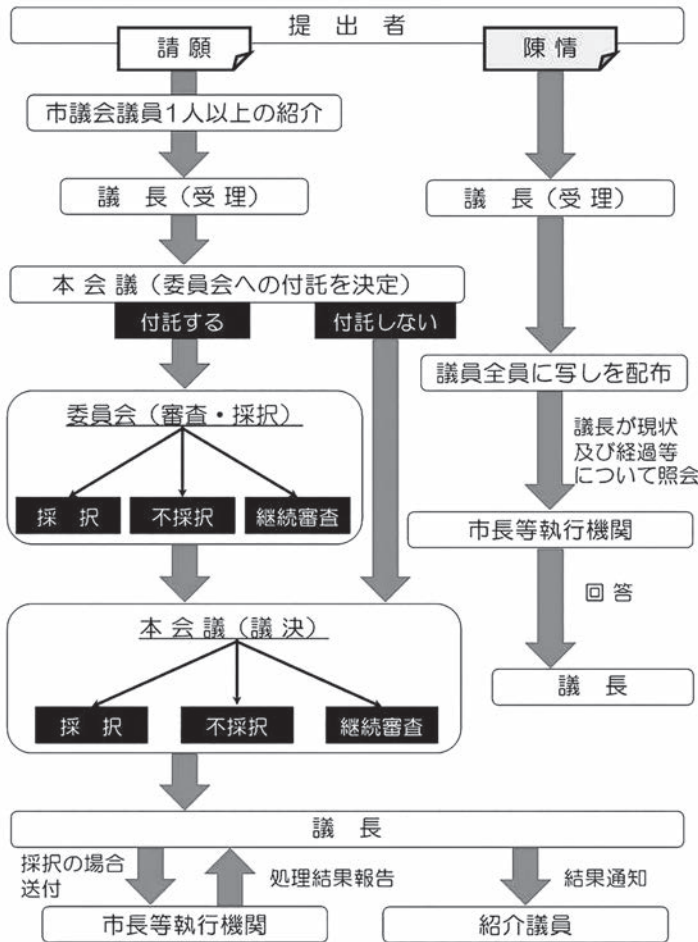
**答** 専門的な内容なので、厚生労働省のコールセンターや八口ワーク秩父での窓口相談を案内していきたい。

**問** 小中学校の教育振興事業について、自宅からオンライン教育を可能にする通信環境を整備することだが、どのような設備等を利用して実現するのか。また、この事業については、今般の新型コロナウイルス感染症対策のみならず、今後も恒常的に実施するのか。

**答** セキュリティを確保しやすいUSB型通信機を、通信環境のない家庭に対して貸し出すことを予定している。新型コロナウイルス感染症の第2波に備えるとともに、平時においてもそのような機器を使い臨機応変に対応していきたい。



## 請願・陳情の基本的な流れ



市政について要望等があるときは、どなたでも市議会に対し請願・陳情を行うことができます。請願の場合は議員の紹介が必要となり、陳情の場合は議員の紹介は必要ありません。

秩父市議会では議員の紹介は必要ありません。秩父市議会では、所管の常任委員会または議会運営委員会にて審議し、その結果を本会議で報告した上で、採択または不採択が決定されます。陳情については、委員会等で審議はされませんが、次回の定例会市議会において、議員全員に陳情の内容が配布されます。

請願・陳情を市議会へ提出する詳しい方法はホームページをご覧ください。



6月定例会本会議

